PLACE

パネル間仕切 プレイス

折戸＋引戸仕様

フラットガイドレールタイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、当社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上の注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産等への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない禁止の行為です。

ご使用になる前にお読みください。

⚠ 警 告

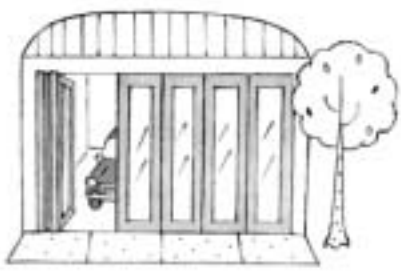
■暖房器具などの火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり燃えたりして危険です。

■重量物を立てかけたり、お子様がよりかかったりしないようにしてください。又ぶらさがったり、無理に引っぱったりしないでください。製品の変形や破損、落下による危険があります。

⚠ 注 意

■蒸気の充満する溶室等ではご使用にならないでください。サビなどの発生により、製品機能の低下、または不具合発生の原因となります。

■この製品は屋内用としてつくられたものです。屋外での使用は、製品寿命が極端に短くなりますので、お避けください。



■廃棄の際には、製品を分解しないでください。廃棄は専門の処理業者に委託してください。

安全上の注意（必ずお守りください）

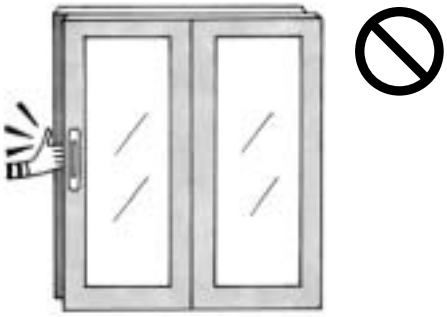
■出入り時のパネルの開閉は取手を持って行ってください。又格納位置までパネルを移動させるときは、歩く速度以下で移動してください。製品破損や思わぬ事故となる場合があります。

■パネルの移動はパネルがフラットの状態もしくはくの字の状態でおこなってください。パネルのふらつきが製品破損や内装を傷つける原因となりますので、パネルを折りたたみ込んだまま移動しないでください。

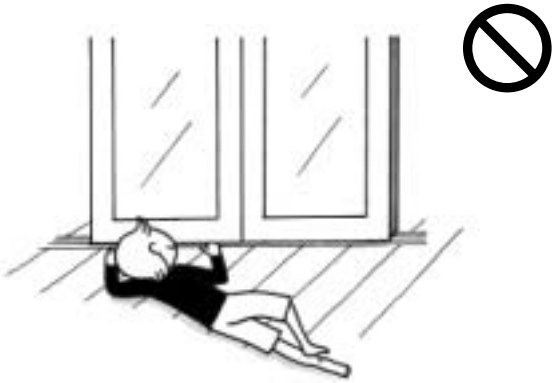
■パネルをフラットにする時に蝶番部に指を挟まないように注意してください。けがをすることがあります。

■パネルを移動する際、パネルによる指の挟み込みに注意してください。けがをすることがあります。

■引手仕様の場合、扉の開け閉めの際引き違い部分に指を引き込まれないよう注意してください。



■本体と床の間に足や手を入れないでください。けがをすることがあります。

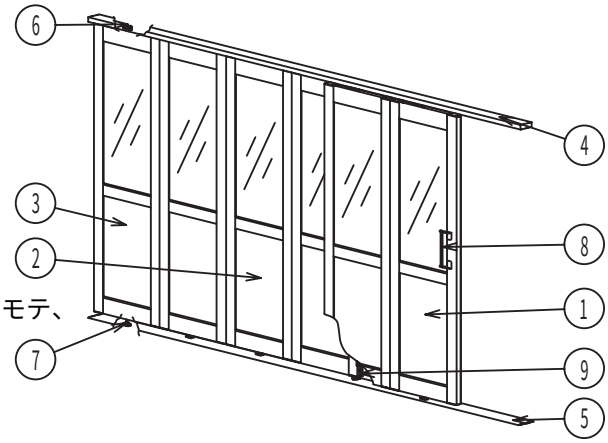


お取付けになる前にお読みください。

■下地を確認してください。上吊りにより取付け部分に荷重がかかるため十分な強度が必要です。
■付属のレール取付け用ビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。
木部以外への取付けは専用のビス・アンカー等をご使用ください。
■取付け作業は、安全のため２名以上で行ってください。

１．部品名称

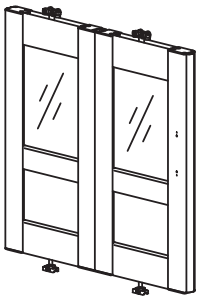
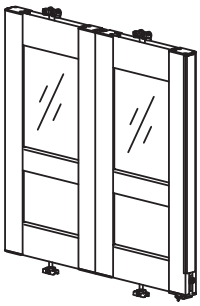
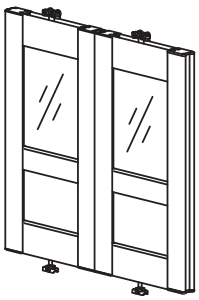
図はパネル３組時（オモテ側）

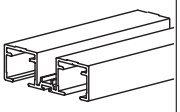
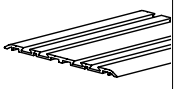
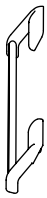
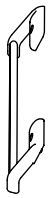
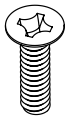


①取手(引手)付きパネル
②引き違いパネル
③普通パネル
④上レール
⑤下ガイドレール
⑥上ランナー
⑦下ガイド
⑧取手
⑨丸落とし

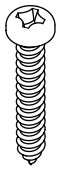
※パネルには表裏があります。
パネル折れ方向のタニ側がオモテ、
ヤマ側がウラになります。

２．セット内容

製　品　幅	梱包組数	パネル本体		
		取手(引手)付きパネル	引き違いパネル	※普通パネル
部 品 図		 取手加工穴が開いているパネル もしくは引手の付いているパネル	 丸落としが付いているパネル	 ※パネル３組時のみ
1500～2454㎜	２組	１組	１組	なし
2455～3700㎜	３組	１組	１組	１組

製　品　幅	レール			取手セット(両面組み)※引手パネルはパネルに組込済			
	上レール	上レール用モヘア	下ガイドレール	取手(表)	取手(裏)	小ネジ	ネジ受け
部 品 図	 ビス取付穴有り		 ビス取付穴なし		 ネジ取付穴有り		
1500～3700㎜	長１本・短１本	１本	１本	１個	１個	２個	２個

※上レール(短)の長さ＝300㎜

製　品　幅	上レール用レールジョイント	上レール用ビス（木部用）	丸落とし用受けつぼ
部　品　図	ビス取付穴有り	 φ3.5×25ナベ	
1500～3700㎜	１個	18～30個	１個

下ガイドレール用ビス(木部用)
φ3.5×12サラ
14～24個

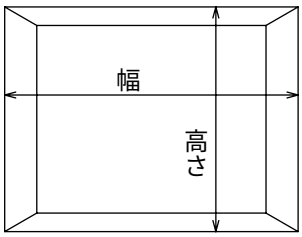
製品発注時にご指定いただいた場合にのみセットされています。レールはビス穴加工いたします。

３．製品の取付けかた

取付手順をご説明いたします。
取付手順を一読後、手順に従って取付けを進めてください。尚、取付けは２名以上で行ってください。

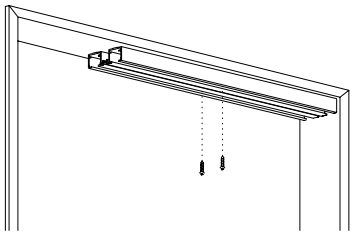
必要な工具
・巻尺　・水準器　・下げ振り　・プラスドライバー　・マイナスドライバー　・電動ドリル(φ５㎜用)
・スパナ(Ｍ８ボルト用)

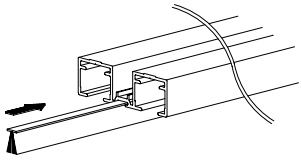
１．開口部寸法を測定する



製品は取付け部の開口寸法に合わせて製作されています。
施工の前に、開口寸法（幅・高さ）を測定し、製品寸法（幅・高さ）と照合をしてください。
開口部にゆがみがある時は調整を行ってください。

２．上レール(長)を取付ける





①レールは取付ける方向があります。通常出入りする側にレールジョイント部分がこないよう、「取手付きパネル」側に上レール(長)がくるように確認してください。
【参考】６ページの「パネル納まり図」の表を参照ください。
②下地を確認し、上レール(長)を付属のビスで取付けてください。

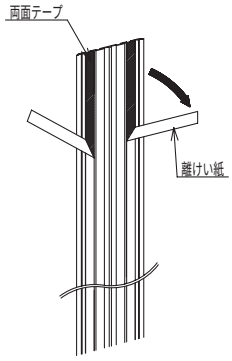
> ⚠ **注意**　後に上レール(短)とのジョイントのため、一番端にある穴にビスは打たないでおいてください。

③付属のモヘアを上レール(長)の長さに合わせてカットしてレール側面より中心の溝に差し込んでください。

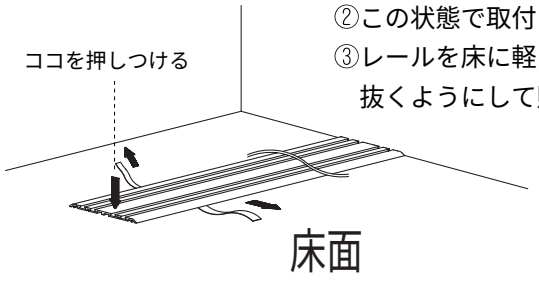
３．下ガイドレールを取付ける

下ガイドレール取付けの位置だしは下げ振りを使用ください。取付けの前に取付面のホコリ・ゴミをきれいに取り除いてください。

■両面テープ貼りの場合

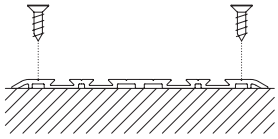


下ガイドレール裏面



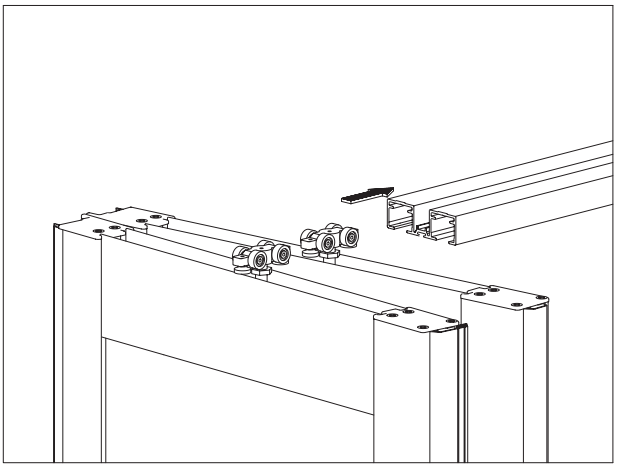
①レール端部より両面テープの剥離紙を少しはがしてください。
②この状態で取付け位置にセットしてください。
③レールを床に軽く押し付けた状態で、剥離紙を横から抜くようにして貼り付けます。

■ビスにて取付けの場合
下ガイドレール(長)を付属のビスで床面に直付けしてください。



４．パネルを吊り込みガイドをセットする

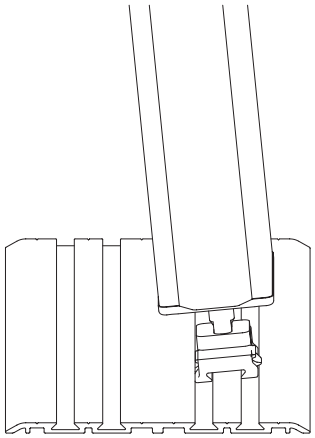
パネルを吊り込む前に、「パネルの折れ方向」「ランナーの吊り込み方向」を確認してください。
※「パネル納まり図」参照。



①レールにランナーを差し込み、吊り込みます。

注意

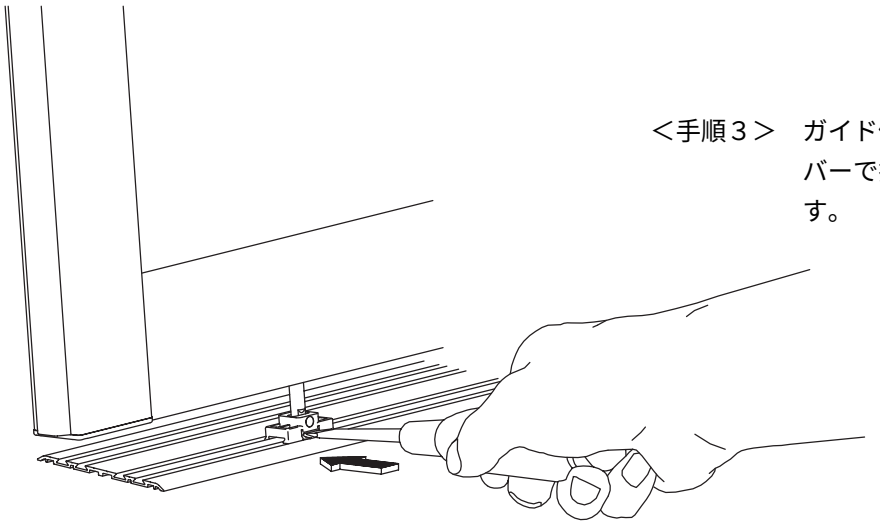
パネルの吊り込み完了後、パネルをたたみ込んでパネルの折れ方向を、そしてパネルをスライドさせてランナーの吊り込み方向を確認してください。



②下ガイドレールにパネルをセットする。

＜手順１＞　パネルをフラットの状態にします。

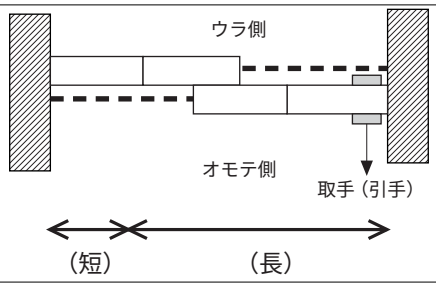
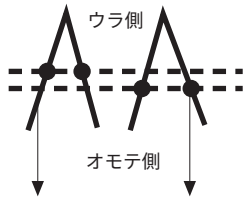
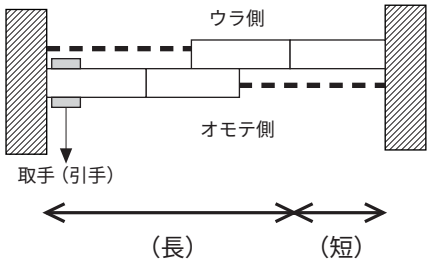
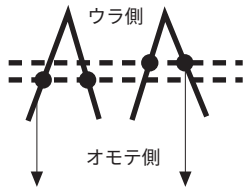
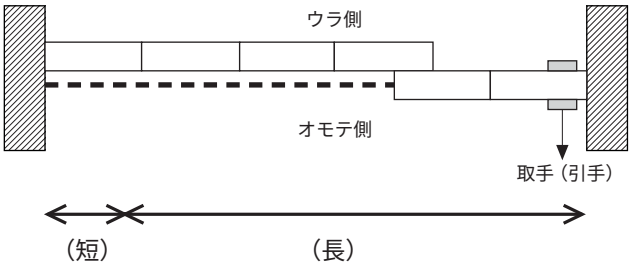
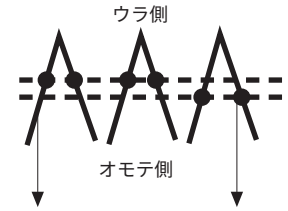
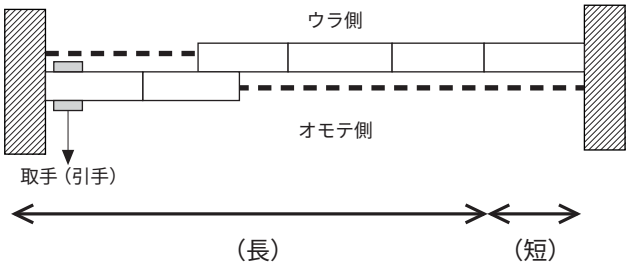
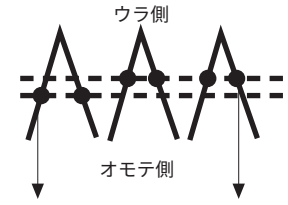
＜手順２＞　パネル下部のガイドを下ガイドレールの溝に、パネルを傾けるようにしてセットします。



＜手順３＞　ガイド側面のツメ部分をマイナスドライバーで押し込み、レール溝にはめこみます。

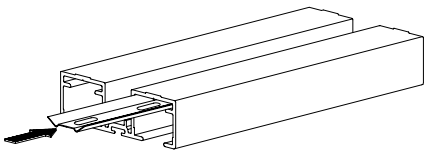
注意　パネルタイプ「Ａ・Ｂ・Ｃタイプ」の場合、採光窓は保護シートで覆っておりますので、製品の施工完了後に外してください。

パネル納まり図

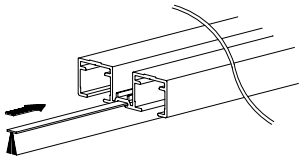
仕　　様	パネル納まり・上レールの(長)(短)位置	ランナー位置・パネル折れ方向
パネル２組 右取手(引手)仕様 (レール取付位置)		
パネル２組 左取手(引手)仕様 (レール取付位置)		
パネル３組 右取手(引手)仕様 (レール取付位置)		
パネル３組 左取手(引手)仕様 (レール取付位置)		

５．上レール(短)を取付ける

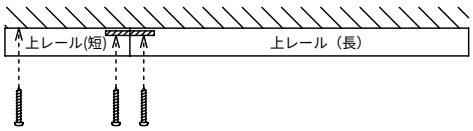
レール取付けの前に、レールジョイントを下図の通りセットしモヘアを差し込んだ後に、ジョイントをセットしてください。



①レールジョイントは天地を確認後、上レール(長)に差し込んでください。ジョイントを差し込むのは手前・奥側どちらの溝でも可能です。



②付属のモヘアを上レール(短)の長さに合わせカットし、レール側面から中心の溝にモヘアを差し込んでください。

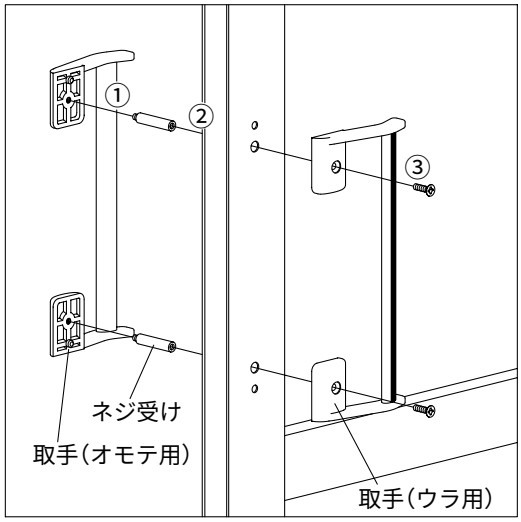


③レール(短)を取付け位置にセットします。
レールジョイントのビス穴を、上レール(長)(短)それぞれジョイント側一番端にあるビス穴と合うところまでスライドさせてください。

④付属のビスで上レール(短)およびレールジョイントの取付けを行ってください。

６．取手をパネルに取付ける

※引手仕様の場合はパネルにセットしてあります。



①取手(オモテ用)にネジ受けを取付けてください。

②パネルオモテ側の加工穴にセットしてください。

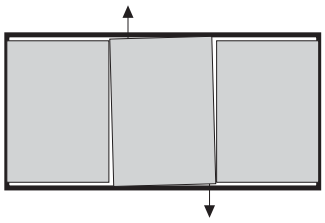
③取手を手で押さえながら、パネル裏側から取手(ウラ用)を、小ネジでネジ受けに取付けてください。

７．パネルの調整

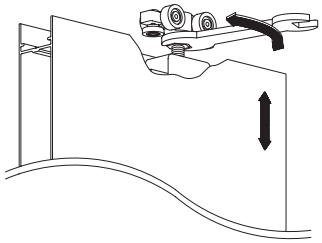
注意 調整が必要なときは、必ず、丸落とし用受けつぼの取付けの前に行ってください。

■パネルの建て付けを調整する

全閉時にパネルが傾いているとき等に調整することが出来ます。



上ランナーをスパナ(Ｍ８ボルト用)で回すことによって、パネルは上下に3.5㎜調整出来ます。

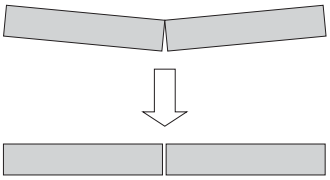


右に回すとパネルが下がります。
左に回すとパネルが上がります。

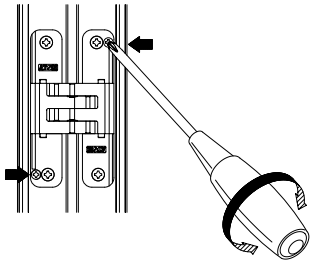
※パネルを下げる際には回した後にパネルを下方向に押して下さい。

■パネルのフラット調整をする

全閉時にパネルがフラットにならない場合（引き違い部が接触してしまうとき）に調整することが出来ます。

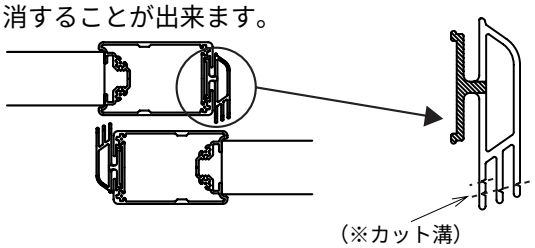


蝶番のネジをプラスドライバーで回すことによって、調整出来ます。ビス頭は製品すべての高さを合わせます。

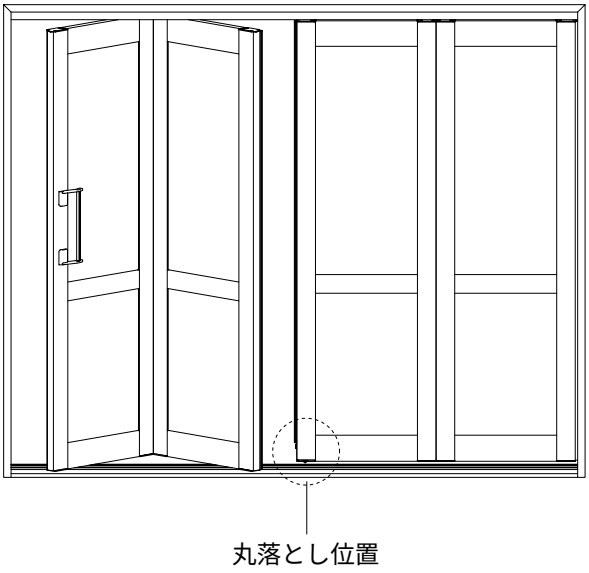


右に回すと左図のようになります。

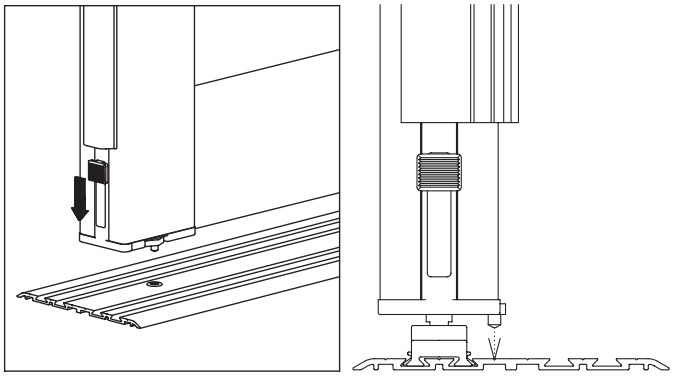
もしくは、目隠しクッションを溝に沿ってカットすることによって、引き違い部分の接触を解消することが出来ます。

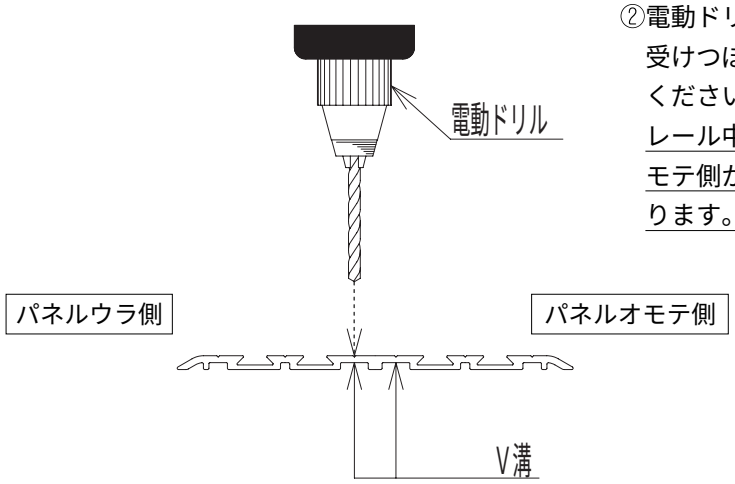


８．丸落とし用「受けつぼ」を取付ける

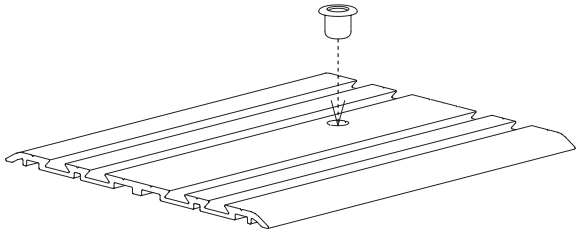


①「取手付きパネル」を折りたたみ、残りのパネルをフラットにした状態で位置出しを行います。丸落とし（ツマミ）を落とし、受けつぼ用の穴の位置に印をつけてください。





②電動ドリルでφ５㎜の穴をあけてください。
受けつぼ用の穴はレールに加工されたＶ溝上にあけてください。
レール中心に通っている２本のＶ溝のうち、パネルオモテ側から見て奥側の位置にあるＶ溝のライン上になります。



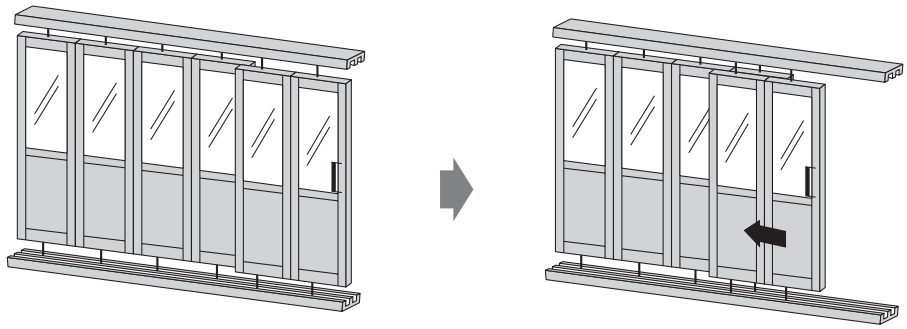
③受けつぼをセットしてください。
丸落としが受けつぼにしっかり入っているか確認をしてください。

注意 パネルタイプ（Ａ・Ｂ・Ｃタイプ）を施工の際は、施工完了後に「採光窓」を覆っている保護シートを外してください。

４．製品の操作のしかた

■パネルの開閉(引き戸)のしかた

取手の付いているパネルを開け閉めして、出入り口として使用します。

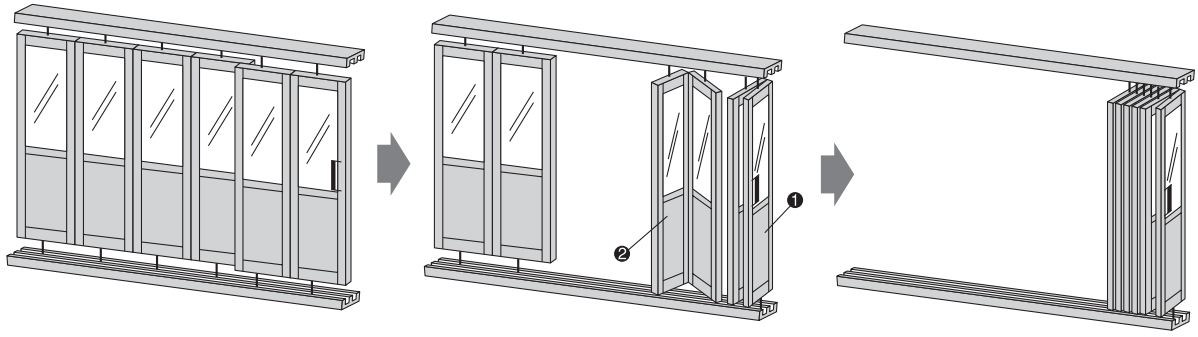


■パネルをたたみ込む手順

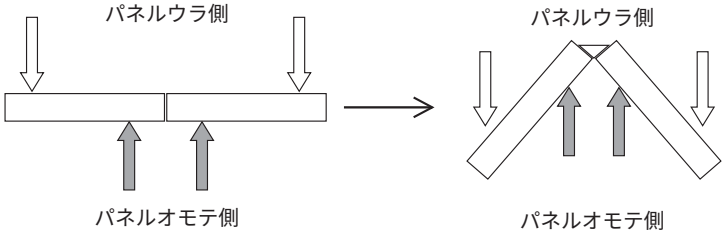
①全開にするときは、取手の付いているパネルを最初に折りたたんでください。

②２枚目以降のパネルは、収納する位置までスライドさせ、順に折りたたんでいきます。

【注意】パネルを移動させるときは、パネルをフラットの状態もしくはくの字の状態で行ってください。



（パネルの折りたたみかた）

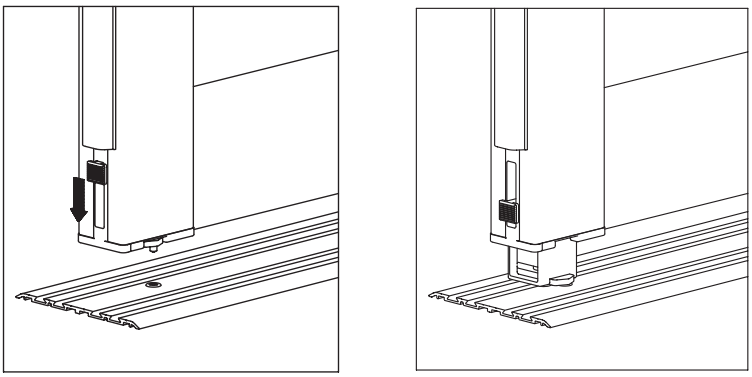


パネルをウラ側からたたみ込むときは、
パネルの端の部分⇨を押します。

パネルをオモテ側からたたみ込むときは、
パネルの中央部分⇒を押します。

■丸落としの操作のしかた

つまみを下げると、丸落としが落ちて引き違いパネルが固定されます。つまみを上げると固定が解除されます。



⚠注意

操作はパネルがフラットになっている状態で行ってください。
パネルを移動させる際は、必ず丸落としを上げた事を確認してから動かしてください。

５．お手入れのしかた

■パネル

①濡れたぞうきんで表面のホコリ・チリをふき取ってください。
②汚れがひどい場合は、「中性洗剤」を水で薄めてご使用ください。
③洗剤の使用後は、水ぶきをして洗剤成分をきちんとふき取ってください。
④最後にからぶきをして仕上げてください。
【注意】強アルカリ洗剤、強酸洗剤は使用できません。製品を傷める可能性があります。
又、ベンジン・トルエン・アセトン・シンナーの溶剤は使用しないでください。

■下ガイドレール

下ガイドレールの溝に入ったゴミ、綿ホコリ、砂などは、製品のスムーズな走行を妨げるおそれがありますので、こまめに掃除機のノズルで吸い取ってください。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、お買上げ年月日より１年間は無償修理をさせていただきます。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障や損害。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店までお問い合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒105-8561 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー TEL.03-5404-4500（大代表）
ホームページアドレス http://www.blind.co.jp

2004.2